

副次効果評価調査書

主要目標番号		I. I-1. (3)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果	
主要目標		市街地内の交通の円滑化						
評価対象地区・箇所名				(都)大手二丁目浅原橋線(中央四丁目工区)				
主要目標項目	I-1. 交通の利便性の向上	(1)	生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上					
		(2)	市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上					
		(3)	市街地内の交通の円滑化					
		(4)	集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上					
	I-2. 生活環境の向上	(1)	森林機能の維持・向上					
		(2)	憩い空間の創出					
		(3)	生活排水処理機能の向上					
		(4)	良好な市街地空間の確保	●				
		(5)	適正な居住空間の確保					
		(6)	歩行者等の通行空間の確保					
		(7)	道路景観の向上					
	I-3. 農林水産業の振興	(1)	中山間地域等の農村生活・生産機能の向上					
		(2)	農業生産力の向上					
		(3)	農業用排水能力の向上					
		(4)	農林水産業経営の合理化(非公共)					
		(5)	森林整備の効率化					
	II.暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1)	歩行者等の安全性の確保	●	○	歩行者・自転車交通量 781人台/12h>114人台/12h以上 小中学校からの距離 0.8km<1km以内 貢献度ランクb	1
			(2)	災害に強い道路の確保	●			
			(3)	都市災害防止	●			
			(4)	交差点の安全性、円滑性の向上				
II-2. 洪水・土砂被害の防止		(1)	洪水被害の防止					
		(2)	土石流被害の防止					
		(3)	崖崩れ被害の防止					
		(4)	地滑り被害の防止					
II-3. 鳥獣被害の防止		(1)	鳥獣被害の軽減					
副次効果項目		交通利便性		交通ターミナル機能の強化	●			
				アクセス機能の維持				
				主要渋滞ポイントの解消	●			
		生活環境		水質の浄化				
			大気汚染の軽減	●				
			騒音・振動の軽減	●				
			良好な景観の創出	●				
			バリアフリー化の促進	●				
			ライフラインの強化	●	○	電線共同溝による統合整備	1	
			身近な緑地・交流の場の提供	●				
			飲雑用水の安定供給					
			糞尿の処理					
			地域の文化・学習等活動の支援					
		各種情報の円滑な提供						
	自然環境		水源涵養機能の向上	●				
			生態系空間の再生					
	事故・災害防止		防火帯・延焼遮断帯の確保	●				
			緊急時の避難・救助機能の確保	●				
			被災時の被害波及の防止					
			既存施設の崩壊危険性の排除					
生産性		走行安全性の確保	●					
		林業生産力の向上						
		遊休農地の解消						
		新たな公共用地の創出						
その他		農地の保全						
		農林産物の販売促進						
		自然エネルギーの活用						
		リサイクルの推進						
		文化・歴史的資源等の保存・復元						
	他事業との一体施工	●						
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●						
副次効果 評価合計							2	

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。